



スプレーカーネーションの二年切り栽培

「二年切り栽培」とは、通常1年しか採花しないカーネーションを越冬させ2年間採花する栽培法で、年間種苗コストを従来の半分に低減できます。採花2年目の仕立て方について、省力的で長期出荷可能な方法を明らかにしました。

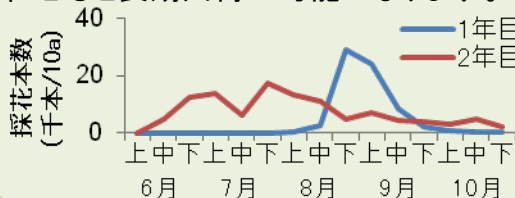


春植え作型

芽を4芽/株に整理

採花1年目
4月下旬定植
8月中旬より採花
4本仕立て

4芽のうち2芽を摘心(1回半摘心)すると採花時期が分散し、採花1年目と組み合わせると長期出荷が可能になります。



摘心した2芽からの側芽を4芽に整理

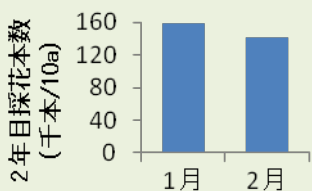
1番花採花後2番花用に2芽/株を整理 (年8本/株目標)



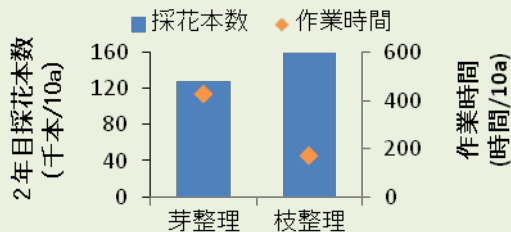
秋植え作型

採花1年目
前年11月上旬定植
5月上旬より採花
1回半摘心による
8本/株仕立て

地際20cmで切り戻します。切り戻し時期は1月の方が増収となります。



採花1年目の枝を2本/株に整理し、芽が4~5本残るようにします。芽整理するより仕立て作業時間が短く、収量も増加します。



2番花用の芽を整理 (年8本/株目標)



作型について

春植え作型は全道的に適用可能です。

秋植え作型の適用は比較的温暖な道南地域が中心となります。

(8°C) : 加温時期と管理温度 ○ : 仕立て作業時期 ■ : 採花作業時期

北海道立 花・野菜技術センター 研究部 花き科
 住所: 滝川市東滝川735番地 電話番号: 0125-28-2800
 北海道立道南農業試験場 研究部 作物科
 住所: 北斗市本町680番地 電話番号: 0138-77-8116
 e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp